
プロジェクト IFRS 第 9 号「金融商品」 適用後レビュー

項目 第 173 回金融商品専門委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料は、国際会計基準審議会（IASB）が 2021 年 9 月に公表した情報要請「適用後レビュー IFRS 第 9 号『金融商品』 分類及び測定」に関して、第 173 回金融商品専門委員会（2021 年 12 月 15 日開催）において聞かれた主な意見をまとめたものである。

コメント・レターの文案について

（売買目的保有ではない資本性金融商品に対する投資の価値の変動を OCI に表示するという取消不能の選択（FVOCI オプション））

適用範囲

2. 期間の定めに関及するよりも、一定のプッタブル金融商品が IAS 第 32 号で資本（資本性金融商品）に分類されるとあるにもかかわらず、資本性金融商品の定義を満たさず FVOCI オプションの適用が認められないという IFRS 第 9 号の定め（IFRS 第 9 号 BC5. 21 項）についてコメントしてはどうか。

（組込デリバティブ）

3. 組込デリバティブの分離処理の理由付けとして、グローバルなコンバージェンスの観点（米国会計基準との相違）及び副次的効果として契約上のキャッシュ・フローの特性に関するガイダンスの簡略化につながり得ることを追加することが考えられる。

（償却原価と実効金利法）

4. 償却原価の取扱いは実務上判断に迷うことが多い。現状の記述では、実務において全く問題が無いかのようにも読めるため、表現を見直してはどうか。

以 上